

## 議事録

### 会議名：第16回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2004年5月22日PM1時35分より
- 場所：愛媛県武道館大会議室
- 構成員：34名
- 参加者：産賀敏彦、湯村正仁、木谷直俊、渡辺道德、小倉 肇、森 正典、  
榊 康守、木原資裕、草間益良夫、石井博貞、境 英俊、竹内善一、  
香川直己、谷口直和、池江大輔、長崎 誠、宮広 匠、宮川拓将、  
森山慎一、緒方香織、佐々木 史、西野剣樹、伊東惣一郎、前坂春奈、  
積山貴仁、竹澤竜平、三津井 厚、倉谷朋宏（以下委任状により出席  
と見做す）高澤貞三、橋本健蔵、三浦利雅、大元輝民、山神眞一、  
白川哲生以上34名、欠席者：0名  
オブザーバーとして、村井慎治

上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。  
慣例に倣い会長の産賀敏彦を議長として議事が進められた。

#### ●記 録

氏名：佐々木 史

E-mail：information@tyushi.com（不明点はこちらへ）

### Summary：

- 議題1：第15回理事会議事録確認
- 議題2：平成15年度 決算報告及び事業報告
- 議題3：平成16年度 事業計画及び予算案
- 議題4：幹事会報告（連盟加盟脱退報告、中四50周年事業）
- 議題5：全日本理事会報告
- 議題6：リーゼミ報告、次回リーゼミ企画案
- 議題7：平成16年度 優勝大会及び新人戦の審判長等について
- 議題8：中四大会ウランドルールの見直しについて
- 議題9：剣友会の報告
- 議題10：その他

## 1. 第15回理事会議事録確認

第15回理事会議事録を異議なく承認した。

## 2.&3. 平成15年度 決算報告及び事業報告 平成16年度 事業計画及び予算案

報告者：石井博貞

- (1) 昨年度は新加盟もあり登録数が増加した。
- (2) 全日本学生剣道連盟50周年記念誌の預かり金として繰り越し金に入っている。
- (3) 新人戦は前回赤字であったが、広島県内の努力により黒字になった。
- (4) IT関連の設備投資をして通信費等の削減を図り、経費節減に努める。
- (5) リーゼミ関連を次回から大会同様決算項目をひとつの事業として独立させていく。
- (6) 予算書の一部訂正をして、決算及び予算案が承認された。

## 4. 幹事会報告

報告者：谷口直和

- (1) 広島女学院大学（H16.4.18）の再加盟が承認された。
- (2) 高松大学、島根県立大学（H16.4.18）の脱退が承認された。
- (3) 岩国短期大学（H16.5.23）がこの後の幹事会で脱退予定。  
脱退理由：高松大学は部員がいなくなった。島根県立大学&岩国短期大学は遠征費や登録費の個人負担が大きいため。部員内での温度差があるため
- (4) 中四国学生剣道連盟50周年事業について  
新人戦時に中四で選抜大会を行う方向で検討することになる。  
東西対抗又は、中国地方四国地方対抗を行いたい。

## 5. 全日理事会報告

報告者：草間益良夫

報告者：木原資裕

- (1) 北信越で行われたオープン大会は54万弱黒字だった。  
今後オープン大会は大会毎に決算をし、繰り越しはしない。赤字の場合は、主管連盟で負担し、黒字の時は主管連盟に繰り入れる。
- (2) 全国大会の審判をされる先輩を対象に審判研修会を全日本学生剣道連盟で行う。来年度から地域連盟で開催を検討していく。
- (3) 50周年記念誌は7月には配布したいと考えている。

## 6. リーゼミ報告。次回リーゼミ企画案

報告者：長崎 誠

- (1) 日時：平成16年3月9日(火)～3月11日(木)に開催。  
場所：宮本武蔵武道館  
講師：神崎 浩先生（大阪体育大学助教授）
- (2) 次回は、福山のみろくの里、香川の丸亀、愛媛の大洲が候補に上がっている。  
優勝大会の時期までに会場を決定する。

## 7. 平成16年度 優勝大会及び新人戦審判長について

報告者：石井博貞

- (1) 優勝大会は、三浦利雅先輩、新人戦は、藤原崇郎先輩を審判長にお願いすることが承認された。

## 8. 中四大会グランドルールの見直しについて

報告者：石井博貞

- (1) 名札の件について全日と中四に相違点がある。  
全日では同大学に同姓の者がいる場合、名札の右下に小さく名前の一字を入れる。中四では平成13年4月1日に削除になっている（調整は全日担当が行う）。
- (2) 竹刀検量については検査に変更し、斑点付きや弦の色は注意事項から外す。
- (3) 女子優勝大会の優秀選手を最優秀1名、優秀6名にすることをOHKスポーツ振興財団に了解して貰った。
- (4) 個人戦の場合の組み合わせ決定後のメンバー変更できない理由については、対戦相手を見て変更する可能性等、如何なる場合も認めるべきではない。
- (5) グランドルール及び指導指針については別紙のとおり承認された。

## 9. 剣友会（全日本大会）報告

報告者：村井慎治

- (1) 新体制に伴い会計及び庶務担当等を岡山から広島に移した。
- (2) 平成16年11月28日に広島県立総合体育館武道場にて第6回中四学連剣友剣道大会並びに第17回大森杯全国大学OB広島大会を行い、この大会を予選として、平成17年3月27日に第2回全日本学連剣友剣道大会が行われる。
- (3) 第7回中四学連剣友剣道大会は愛媛で行いたい。
- (4) 剣友剣道大会の審判員について、選手全員が審判員として行う方法で行いたい。  
細部については今後検討していく。審判主任だけは専任で行う。
- (5) 今、中四加盟校は40校ぐらいあるが、OB会で記載されているのは18校のみなので実態を調査する。

## 10. その他

- (1) 50周年事業の一環で女子優勝大会に優勝旗を新設する方向で検討する。
- (2) 連盟にIP電話（XXXXXXXXXX）を新しく設置。

以上の議事を終え、本会は午後14時56分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成16年5月22日

中四国学生剣道連盟 第16回理事会  
署 名 人 小 倉 肇   
署 名 人 長 崎 誠 

 次回 MTG

日 時：2004年9月11日

場 所：岡山大学・大学会館・1Fホール

以上